

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や
楽しい話題、イベントなどの身近な
情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ 広報情報係
(☎ 2 2 3 局 3 5 6 9)



切り株の家でメチャクんに会えるかな

7月31日から ギャラリーあしや特別展

遠賀町在住の絵本作家、さかいみるさんの原画や絵本制作過程などを展示した「さかいみる メチャクン絵本の世界展」がギャラリーあしやで行われました。代表作「メチャクンとなかまたちシリーズ」に登場する切り株の家を再現した展示に、絵本の世界を楽しむ来場者の姿がありました。メチャクンは“いまここにあるすてきなこと”にワクワクする黒猫で、遠賀信用金庫の通帳デザインにも採用されています。また、東日本とネパールの震災被災者の子どもたちに絵本を贈る「絵本de えがおプロジェクト」も夫の修一郎さんと行っており、ネパールでもメチャクンが人気とのこと。新型コロナ感染拡大の影響で施設が休館となりましたが、またメチャクンたちに会いたいですね。



作家のさかいみるさん



図書館のシゴトってどんなシゴト？

7月31日 芦屋町図書館 子ども図書館員

夏休みを利用して図書館の仕事を体験する「子ども図書館員」に、町内の小学生6人がチャレンジしました。密にならないように感染症対策を十分に行うため3チームに分かれ、透明のフィルムでコーティングする本の装備や貸し出しなどのカウンター業務、返却本の配架などを本物の図書館員に教えてもらいながら体験しました。参加者からは、「カウンター業務で、バーコードをスキャンするところがおもしろかった。利用者にあいさつをきちんとしたり、配架の時に知らない本を見つけてうれしくなったりしたところがいいなって思った」などの感想がありました。



子ども図書館員



みんなのひろば



令和4年度職業訓練生募集 (障がいのある人)

- ▽募集科目 ①機械CAD科 20人 ②プログラム設計科 20人 ③商業デザイン科 20人 ④OA事務科 20人 ⑤流通ビジネス科 25人・うち音声パソコンコース(視覚障がいのある人対象) 15人 ⑥総合実務科(知的障がいのある人対象) 20人
- ▽対象 身体障がい、精神障がい、知的障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、難病などがある人
- ※手帳の有無を問いません。
- ▽訓練期間 1年間(②のみ2年間)
- ▽ところ 福岡障害者職業能力開発校
- ▽募集期限 10月29日(金)
- ▽入校日 令和4年4月8日(金)
- ▽申し込み・問い合わせ 福岡障害者職業能力開発校(☎741局5431)、または近くのハローワーク

※ホームページ <http://www.fukuoka-kumrenet/>



和太鼓の魅力の世界に発信 世界和太鼓フェスティバル

芦屋町文化協会

東京オリンピック2020を機に開催されることになった文化イベント「福岡和文化プロムナード 世界和太鼓フェスティバル」。これは、障がいのあるなし、国籍に関わらず、世界に普及している和太鼓を通じて、福岡から世界に向けて和文を発信することを目的に、7月29日、福岡市のアクロス福岡シンフォニーホールで行われたイベントです。



第1部のU-18の部では、北九州ブロック代表として芦屋瀧懸(なみかけ)はまゆう太鼓が出演しました。奏者は中学生5人、高校生3人、専門学校生1人、大学生4人の計13人。バチを持つ手に豆ができるほど練習を重ねてきた日ごろの成果を、音響設備が素晴らしいホールで披露できたことが全員の喜びとなり、褒美となりました。第2部では、日本代表や日本障がい者代表のほか韓国、イギリス、ブラジル、フランス(後者3国は映像参加)などが自慢のバチさばきを披露しました。

世界レベルのイベントに参加できたことは、子どもたちにとって、和太鼓の魅力を再認識する場となり、大きな自信につながったと思います。夏休み最高の思い出になりました。

障がい者の力で きれいな地球にしよう

NPO法人障がい者YYくらぶ

創設以来、年間をとおして芦屋町の海岸や遠賀川河川敷の清掃を毎週行っています。7月には毎年欠かさず花火大会後に大量のごみ集めと清掃を行っていましたが、コロナ禍で今年も花火大会が中止になりましたが、「親子のごみ集め」は実行しようという声が保護者やメンバーから上がり、8月1日に清掃を行いました。



新型コロナウイルス発生以来、河川敷に散乱しているごみは増加傾向にあります。今までは、週1回ごみ収集をしていましたが、「ごみのポイ捨てしないで」という啓発の気持ちを含めて日曜日にも実施することにしました。ごみの種類としては、たばこの吸い殻は相変わらず多いのに加え、使用済みのマスクやティッシュも散乱しています。コロナ感染者が

急増するなか、感染リスクが高まるこれらのごみを至るところに放置するモラルの低下に、今更ながら驚きます。また、宴会をしたのかビール缶や飲み残しのペットボトルが目立ちます。これも直接口を付けるものですから、感染しないようにと慎重にごみを集めています。

新型コロナウイルス感染予防を十分に行いながら、社会貢献できる方法を考え、これからもごみ集めを続けていこうと思っています。ごみのない地球を目指したいですね。

飯塚から芦屋海岸まで プラごみ回収活動を行います

国際ロータリー2700地区第三グループ「川から海へ、今わたしたちにできること」をテーマに、筑豊・北九州圏域のロータリークラブが連携して、ロータリー奉仕デー・環境保全イベントを開催します。国土交通省や福岡県、沿線自治体、さまざまな環境団体や多数の企業の後援を受けながら、800人規模の参加者を見込み、持続可能な開発目標(SDGs)の基本方針に基づいたプラスチックごみの回収活動を行います。皆さん一緒にプラごみを回収しましょう。

▽とき 10月10日(日)

▽ところ 飯塚〜芦屋海岸(約35キロのサイクリングロードや海岸)

▽問い合わせ 遠賀ロータリークラブ(☎093)283局4351)